



2018年10月16日

各 位

本社所在地 東京都渋谷区代々木3-25-3
会社名 **レカム株式会社**
代表者名 代表取締役社長 伊藤 秀博
(コード番号:3323 東証 JASDAQ S)
問合せ先 取締役執行役員CFO
兼経営管理本部長
砥 綿 正 博
(TEL:03-4405-4566)
(URL: <http://www.recomm.co.jp>)

海外子会社の中国新三板上場決定に関するお知らせ

当社子会社で、中国国内でLED照明の販売やBPOサービスを手掛けるレカムビジネスソリューションズ（大連）株式有限公司は、2018年10月17日（水）に中国新三板市場へ上場することが決まりましたので、お知らせいたします。

記

1. 上場予定会社の概要

① 名称	レカムビジネスソリューションズ（大連）株式有限公司
② 所在地	中華人民共和国遼寧省大連市沙河口区五一路267号软件园17号楼301C-4号室
③ 証券コード	872887
④ 代表者の役職・氏名	董事長 伊藤秀博
⑤ 事業内容	・LED照明販売、設置工事及び保守サービス ・BPOサービス ・デジタル複合機・ネットワーク商品、その他OA機器全般の販売、設置工事及び保守サービス
⑥ 資本金	15,000,000元
⑦ 設立年月日	2005年3月10日
⑧大株主及び持株比率	レカム株式会社：78.37% 株式会社エフティグループ：3.98% 上海茂麓貿易（香港）有限公司：1.99% 上海嘉韧商貿有限公司：0.67% 当社グループ役員・従業員：14.99%

⑨ 最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2015年12月期	2016年12月期	2017年12月期
純資産	187百万円	238百万円	345百万円
総資産	210百万円	319百万円	435百万円
売上高	344百万円	572百万円	987百万円
営業利益	75百万円	76百万円	124百万円
経常利益	93百万円	78百万円	123百万円
当期純利益	86百万円	64百万円	102百万円

2. 上場のメリット

レカムビジネスソリューションズ（大連）株式会社は、日系企業に対するBPOサービスやLED照明の販売・施工等の環境関連事業を展開しております。同社を上場させることにより、中国国内での知名度向上を活かした中国企業へのLED照明の販売やBPOサービスを展開することを検討しております。また、中国国内企業のM&Aを行うにあたり、株式交換の手法を用いて実施することができるようになります。

3. 子会社上場が当社の業績に与える影響

当社の2019年9月期以降の連結業績に与える影響は現在精査中であり、2018年11月15日開示予定の業績予想に織り込んで発表いたします。なお、当社は今回の株式上場時にレカムビジネスソリューションズ（大連）株式会社株式の売り出しは予定しておりません。また、当社は今後も同社株式の過半数を保有し続ける方針であります。

【参考】新三板市場

新三板は、国务院の認可を得て設立された全国規模の証券取引プラットフォームで、上海や深セン証券取引所と同様に中国証券管理監督委員会の監督下に置かれ、2012年に設立された全国中小企業株式譲渡システム有限会社により運営・管理される株式市場であります。日本でいう店頭登録に当たる市場であり、2018年10月16日現在で10,924社が上場し、時価総額は、約3兆6,000億元（日本円で約58兆円）となっております。新三板市場は、多様化する企業の資金需要とともに急成長を遂げております。

この文書は、当社連結子会社による中国新三板市場への新規上場に関して一般に公表することのみを目的としたプレスリリースであり、日本国内外を問わず、投資勧誘等を目的として作成されたものではありません。

以上